

2021(令和3)年度(第9期)事業計画書

[定款の事業名] 個人・家族の課題解決の仕組みづくり支援事業

集落に暮らす人(個)が安心して暮らすことのできる中山間地域の機能維持の観点から移動販売事業者の中でも、「暮らしのインフラ」としての役割を自任する事業者を対象に事業者間連携や新規参入者支援、ICTの導入などを進めるために2021年度に設立した「おもいやりの移動販売事業者協会」では2022年度は特に研修などの人材育成に力を入れ、これから事業参入や企業をする主体の支援に取り組む。また、移動販売等を活用した中山間地域の集落と都市部住民の交流等の多様な主体でそれぞれの地域の生活を支える仕組みづくりを引き続き検討する。

中山間地域に暮らす高齢者が人生の最期まで安心して自分らしく暮らすことができ、さらに、所有される家や田畑等の財産が、支え合いながら暮らしてきた地域に財産として残るように、空き家利活用に取り組む地域と解決に向けたチャレンジを行ってきた。好事例が増え、地域間コミュニケーションが生まれ、各地で話合いやチャレンジが拡大している。ここ1年は特に地域の課題としての空き家問題を意識する地域リーダーや支援主体、行政機関が増えており、今期においては、それら様々な事業主体とも連携を図り、様々な解決事例・地域を紹介しながら、より多くの地域で課題に取り組めるよう支援する。あわせて行政部署の横断的な情報共有を推進し、その仕組み改善にも関与していきたい。また、前期に着手した中山間地域の生活を支えるための機能維持の観点から、中山間地域の景観と営みを形成する土地建物を次世代に継ぐため事業について今期も取り組みを深化させている地域や関係主体と協力しあって、一地域・一事例から社会実験に取り組み、課題解決手法としての仕組み化を目指す。同時に、これまで行ってきた地域の主体的な取り組みや声から創出する関係人口やその拡大にかかる取り組みを市街地・自治体全体に広げていく。

また、定着してきた高校生と地域とのマッチングによる地域応援の取り組みについて、今期はこれまでかかわりのなかった高校や地域等、よりきめ細かく掘り起こし、取り組みを拡げると同時に、高校生×地域×企業による製品開発や県南と県北の学生を繋ぐ取り組みなど、高校生など若手世代が活躍できる地域づくりとそれによる定着還流の促進へも寄与していきたい。

[事業内容] 生活を支える機能開発に向けた調査・検証

集落に暮らす人(個)が安心して暮らすことのできる仕組み構築を目指し、中山間地域の生活を支えるための機能維持の観点から、「おもいやりの移動販売事業者協会」の事務局としてその取り組みを支える。また、中山間地域の集落と都市部住民の交流を促す等、移動販売等を活用して、多様な主体でそれぞれの地域の生活を支える仕組みを引き続き検討する。

[委託先等財源] 思いやりの移動販売事業協同組合会費からの事務費等

[実施日時] 令和4年4月1日～令和4年3月31日

[実施予定場所] 岡山県内集落、特に美作市上山・赤磐市仁美・吉備中央町・津山市阿波地区、岡山市地内

[従事者の人数] 13人

[支出見込み額] 647(千円)

[事業内容] 持続を促す継承支援事業

これまで空き家の課題解決を共に行った地域は、引き続き課題解決の仕組みを構築する重要なパートナーとして位置付け、こうした地域からの発展的広がりを促すことで、岡山県内地域の空き家利活用を推進する。同時に市町村や専門家とも課題の把握及び解決に向けた検討を深め、景観と営みを形成する土地建物を次世代に継ぐための仕組み構築を図る。また、これまで行ってきた地域の主体的な取り組みから創出する関係人口やその拡大にかかる取り組みをより広げ、地域主体で地域資源を活用した交流人口増のための体験プログラムの企画及びそのサポートや、地域持続継承のためのステークホルダーへのヒアリング・ワークショップも実施していく。

[委託先等財源] 岡山県委託事業及び助成事業

[実施日時] 令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施予定場所] 岡山県内集落、特に金光町大谷・久米南町山手・真庭市美甘・津山市上加茂・

美作市上山・笠岡市飛島・津山市

[従事者の人数] 15人

[支出見込み額] 6,615(千円)

[事業内容] 集落に暮らす次世代の参画・チャレンジを支える事業

これまで参画していない地域や学校の参加を促し、これまでの取り組みをより広く展開し、次世代のチャレンジ支援と地域における課題解決がはかれるよう促す。

[委託先等財源] 岡山県美作県民局・津山東高校・津山中学校・備中県民局 等

[実施日時] 令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施予定場所] 岡山県美作県民局管内

[従事者の人数] 6人

[支出見込み額] 3,563(千円)

[定款の事業名] 集落・組織の課題解決の仕組みづくり支援事業

これまで同様、今年度も引き続き重点を置き、岡山県内の地域運営組織構築の仕組みづくりに関する支援をさらに進める。長期・継続的・包括的な自治体支援の経験をもとに、自治運営援体制の構築にあたり、その自治体の状況や段階に適した支援を検証しながら伴走支援する。特に自治体の庁内連携支援については、具体的な課題解決事例や詳細な課題把握、各テーマ解決のための自治体担当課間の協働も進み、地域の課題解決に向けた主体的な取り組み実例が充実したことで、さらなる連携が可能になりつつある。今期は増えつつある具体的な主体形成された地域運営組織の前向きな取り組みに対して、包括的に解決に繋げられるケースを一つでも多く作り、地域の課題解決を包括的に支えていきたい。そのためにも、空き家・農地管理及び農業振興・防災・福祉・高校生等の連携、資源活用等の具体的な課題を管轄するより多くの多様な行政等担当者・支援者と地域の主体的な自治を支えることで得られる効果や意義を共有しながら、理解と支援を深めることが肝要であり、行政内協働をさらに進める。

個別地域においては、ご相談のある個別地域を中心に、地域の主体づくり・組織体制づくり・計

画づくりを支援する。同時に、主体を形成した地域の様々な課題解決支援をもとに、地域から学び、それらを必要な地域に情報提供する。また、地域リーダー世代交代の好事例も生まれつつあり、それに合わせて支援手法の改善も行いながら、リーダーが継承でき、より多くの人が参画できる地域づくりにつなげていきたい。

[事業内容]自治体の地域運営組織等支援体制の把握及び推進支援事業

岡山県内の各自治体の地域運営組織体制構築の推進のため、県内外の地域運営組織形成支援の状況把握、必要な自治体の支援として行政の支援体制整備を加速させるために、担当課を超えた連携のための情報収集やワークショップ・研修会による地域状況の把握や仕組みの検討、地域へのアウトリーチ手法のノウハウ提供及び検討を行う。また、地域運営組織設置から10年近く経過している自治体もあり、その位置づけや仕組みの棚卸と改善が必要となる自治体もあることから、より現状に即した運用できる仕組み改善を支援する。モデル的に地域計画策定支援や地域への趣旨説明等も引き続き行う。

[委託先等財源] 美咲町・鏡野町・備前市・津山市・笠岡市・瀬戸内市・岡山県 等

[実施日時] 令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施予定場所] 岡山県および岡山県内自治体（特に、美咲町・笠岡市・鏡野町・井原市・備前市・津山市・瀬戸内市・浅口市・新見市）・京都府京丹後市

[従事者の人数] 11人

[支出見込み額]

13,212(千円)

[事業内容]集落支援

まちづくり協議会・住民自治協議会等、相談のある地域を中心に、計画づくりや設立支援などを実

施し地域の主体づくり・組織体制づくり・計画づくり。集落大図鑑の作成・発行を通じての、地域

のネットワーク構築を行う。同様に、コロナ禍における地域運営・地域運営の次世代継承・農地やため池維持管理・助け合いの移動・防災・獣害等、地域の「今」的課題をキャッチし、地域とともに解決の方法を探る姿勢を保つ。

[委託先等財源] 津山市(田邑・新加茂・佐良山・院庄・上加茂・阿波)、井原市(大江・芳井

野上等)、備前市(神根本・鶴海)・京都府京丹後市弥栄町 等

[実施日時] 令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施予定場所] 上記地域

[従事者の人数] 9人

[支出見込み額]

1,340(千円)

[定款の事業名] 地域を支える人材の支援・育成事業

支援者支援については、引き続き「集落ファシリテーター養成」のコンセプトを核に地域の支援人材向け研修や勉強会、相談対応を実施する。初級編、中級編、応用編など経験と成熟度にあわせたプログラム構築を図っていく。また支援者間の連携促進も行い、事例の共有や若手の連携も図っていく。

地域の担い手育成については、近年、農業振興に関する話合い支援の必要性が高まっており、農村 RMO が推進されはじめることから、農業部門の担い手育成支援に特に注力して取り組む。

[事業内容]支援者支援

笠岡市の地域づくりサポートセンターの運営アドバイスや京都府京丹後市の地域運営組織の取り組み等、センター職員・担当者・各担当課担当者等の研修や、気づきを促すための協議の場づくり等を行う。

笠岡市・京丹後市 等

[実施日時] 令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施場所] 中国5県・岡山県・岡山市・笠岡市

[従事者の人数] 8人 [支出額]2,366(千円) [受益対象者の範囲及び人数] 50人

[事業内容]地域の担い手育成

今期は特に農地管理や農業振興について、話合いによる中山間地域等直接支払の集落戦略の作成や人・農地プラン実質化等、農業委員・推進委員の人材育成や活動支援について、これまで取り組んできたテーマと合わせて行う。また、地域資源活用のおもてなしプログラムの仕組み構築支援や生活支援を支える地域の生活支援サポーター支援等も必要があれば行う。

[実施日時]令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施場所] 岡山県農村振興課・津山市・総社市・倉敷市・赤磐市・浅口市

[従事者の人数]8人 [支出額]6,659(千円)

[受益対象者の範囲及び人数]720人

[事業内容]講師派遣・委員

上記以外の講演、委員

[実施日時]令和3年4月1日～令和4年3月31日

[実施場所]岡山県全域、全国

[従事者の人数]3人 [支出額]378(千円) [受益対象者の範囲及び人数] 80人